

令和5年度 可児市立土田小学校



【学校教育目標】たくましく生きる土田の子

はとぶき

全校児童532名

学級数 22学級



土田小オリジナル
キャラクター【はとみん】

6月号

コミュニティースクール制度がスタート

今年度からコミュニティースクール制度がスタートします。土田小学校は、5月からスタートです。その制度を進めるために、第1回目の「学校運営協議会」が26日（金）に開催されました。昨年度までは、「学校評議員会」でしたが、より学校と家庭と地域が密に連携し合って学校教育を充実させていくために、「学校運営協議会」を立ち上げることになりました。

参加していただいた方々は、以下の通りです。どなたも土田地区のことをよくご存知の方

名前	役職
林 様	学識経験者
渡邊 様	土田地区センター長
可児 様	青少年育成市民会議会長
佐橋 様	きらきら待夢代表
高島 様	鳩吹山ともの会顧問
三宅 様	土田水辺の会事務局
大羽 様	土田地区体育委員会代表
岡崎 様	P T A副会長 (会長代理で出席)
本多 様	P T A副会長

です。会長は、林伍彦様、副会長は渡邊佳久様をお願いすることになりました。

学校からは、学校のスタートの様子や経営方針を説明しました。その後、授業の様子を参観していただきました。

その後、^{じゆくぎ}熟議に入りました。「学校運営協議会」では、この熟議を大切にします。テーマは、「土田小学校が直面している課題について考える」でした。

土田小学校も学校職員の数が十分足りている状態ではありません。

特に今年度は、国際教室を教えてください方や、授業をサポートしていただく方の人数が少ない状態です。そのことについて、熟議しました。そして、「地域の方などにボランティアを募集したらどうだろうか」という結論に至りました。渡邊地区センター長さんから、校報「はとぶき」と共に募集の紙を回覧するよう協力するとの助言もいただきました。今回のボランティアの窓口は、佐橋さん（きらきら待夢代表）が、していただくことになりました。時間をかけて話し合ったことで、具体的な動きになったことを有り難く思っています。少しでも多くの方のご協力をいただき、国際教室の子ども達の学習が深まることができたらと思っています。

